



平成29年度通常総会のご案内

NPO 法人 CTF 松阪の平成 29 年度通常総会を下記のとおり開催いたします。正会員の皆様方には、ご多用中のところ恐れ入りますが、何卒ご出席くださいますようお願い申し上げます。

— 記 —

1. 日時 平成 29 年 5 月 13 日（土）11 時から 12 時まで
2. 場所 まどみのやかた見庵（松阪市魚町 1643 番地 本居宣長旧宅跡向かい）
3. その他
総会終了後ごゆっくりと懇談していただけるよう、お弁当を用意しております。



「みえ als の会」総会に参加

三重県における、als（筋委縮性側索硬化症）の患者さんの会の総会が、4 月 23 日（日）津市芸濃保健センターで開催されました。CTF 松阪から山田会長が、「意思伝達機器」の展示を行いました。多くの患者さんや保健師さん、看護学生さんが説明を熱心に聞いていました。



意思伝達機器の展示と説明



5月になれば

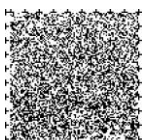
5 月はとてもさわやかな気候の日が多くなります。草木の緑も目に付くようになり、新鮮さを感じる季節です。

また、5 月ならではの行事やイベントも多いので、毎日の生活も楽しい季節になります。

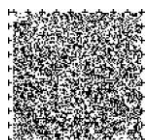


5 月から 6 月にかけて、「あやめ」、「しょうぶ」や「かきつばた」のシーズンになりますが、皆さんも「いずれがあやめ、かきつばた」という言葉を聞いたことがあると思います。

「あやめ」と「かきつばた」はよく似ていて見分けにくいところから来た言葉のようです。そこで「あやめ」と「かきつばた」の違いを調べようと思って調べていると面白いことを見つけました。皆さんもネットで調べてみてくださいね。きっと面白いことが見つかるかも・・・



今月号は文字数が多いので、第 1 ページ、第 3 ページ、第 4 ページに SP コードを 2 個付けてあります。第 1 ページ、第 3 ページ、第 4 ページでは、先に左下の SP コードを、次に右下の SP コードを読んでください。



Word マウスでズームイン・ズームアウト



Word の文章を拡大・縮小表示するには、ツールバーの「ズーム」で倍率を指定します。全体のレイアウトを確認したり、また小さな図を入力したりするために頻繁に拡大・縮小を繰り返す場合、いちいち倍率を入力するのは面倒である。そんな時にはマウスを使って縮小・拡大できる便利な方法を紹介する。

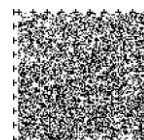
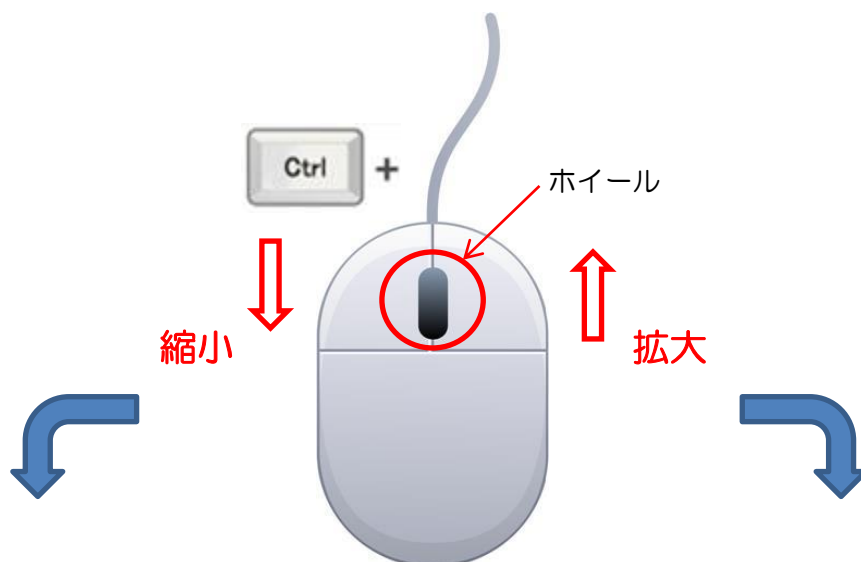
1. Word の拡大・縮小したい文章にカーソルを合わせる。

2. 「Ctrl」キーを押しながらマウスのホイールを下に回す。
※表示が縮小される。

3. 「Ctrl」キーを押しながらマウスのホイールを上に戻す。
※表示が拡大される。



※ マウスホイールを1段階回転させるたびに、ズーム倍率が10%ずつ増減する。





活動報告

【4月】

障がい者対象個人向けパソコン講座

(11日、18日、25日)

ITサポート訪問

(3日、24日)



活動予定

【5月】

29年度通常総会

13日

まどみのやかた見庵 11:00~12:00

障がい者対象個人向けパソコン講座

2日、9日、16日、23日

松阪市障がい者福祉センター 9:30~11:30



徒然なるままに

お伊勢さん 125社というのをご存じじゃるか？

田丸城址を中心に5社、そこから西へ3kmほどのJR外城田(ときだ)駅近くに10社があるのじゃ。玉城町にどうして15社も摂社末社があってすべてが内宮に属しておるかというじゃな。

伊勢神宮が鎮座したと推定される3世紀から10世紀頃まで、内宮(皇大神宮)の世襲神主であった荒木田氏がこの辺り一帯を開拓して本拠としておったからじゃ。御料田の開墾を広い玉城の原野で行った功績によって、荒木田(新墾田、あらきだ)の姓を賜ったそうじゃ。

一方、外宮の世襲神主は渡会氏であり、今でも度会郡とか度会町という地名が残っておるのは皆さんもご存じじゃろう。

今回は田丸にある5社の内、3社を紹介しよう。狭田国生神社と小社神社、奈良波良神社じゃ。この3社とも前号で紹介した「湯田神社」から3kmほど南に位置しておりそれ程遠くないが、標識や案内板がありませんだったので、何回も土地の人に聞いたり迷ったりしたもんじゃ。3社の鳥居や社殿は全くと云うてよいほどそっくりじゃし、倭姫(やまとひめ)命が立ち寄って定めた宮じゃそうな。

狭田国生(さたくなり)神社——祭神は、すぐそばを流れる外城田川の神(速川比古命と速川比女命)と土地の守り神(山末御魂)じゃ。地元では、「はいこさん」と呼んでおるそうじゃ。

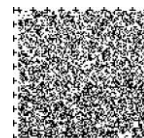
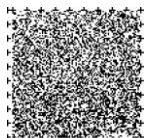
小社(おごそ)神社——祭神は水の神(高水上命)、地元では「雨の宮さん」と呼んで、日照りが続くと雨乞い祈願をしたそうじゃ。

奈良波良(ならはら)神社——祭神はかつて櫛の木の原野であったこの辺りの産土神(那良原比女命)。特別支援学校玉城わかば学園を通り過ぎて、広瀬精工玉城工場の隣じゃった。

このように見てくると、古代人が敬い祭ったのは川の神様、土地の神様、水の神様というように、農業つまり生活に関わった神様であったことがよくわかるのう。



狭田国生神社の鳥居と社殿



今月は、いつもパソコン講座の素敵なテキストを作っていたいだいる
O. H様からご投稿いただきました。



パソコン思い出ばなし(2)

H.O

このところ認知症が進んできたのか、今朝食べたご飯のおかずは思い出せないのに、20年も30年も前の出来事を思い出します。

Windows10の無償アップグレード騒動も何となく治まって平穏ですね。いろいろ悪口を言われていますが、昔のパソコンと比べればその使いやすさは認めない訳にはいきません。



パソコンにプリンターやハードディスク、CD-ROMドライブなどの周辺装置を接続して使う場合、それらの装置を動かせるためには「デバイスドライバー(略称:ドライバー)」

というソフトウェアが必要です。今ではWindowsが自動的に認識して必要なドライバーを組み込んでくれますが、その昔、Windows以前には、それらのドライバーは使用者が組み込まなくてはなりませんでした。

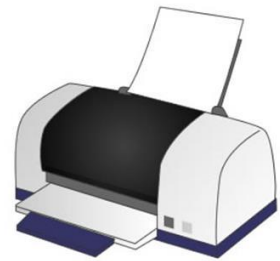
組み込む方法は、それらのドライバーをパソコンに保存したうえで、パソコンが起動するときに自動的に実行されるプログラムに書き込むことが必要でした。

その頃のある日の職場で、『プリンターを繋いだけど印刷ができない』というサポート依頼がありました。当時はプリンターの数が少なく、隣の部署に設置してあったプリンターを借りてきたとのことでした。

依頼者のパソコンに、借りてきたプリンターのドライバーを組み込んでやればうまく働くはず。

そこでプリンターのドライバーを借りに隣の部署へ行ったがあいにく担当者がいない、『プリンターのドライバーありませんか! ドライバー!!』

と叫んでいたらある職員が、『これ、ミスター・ジョンで買った6本組ですが、使えませんか?』・・・ああ



編集後記

今年もゴールデンウィークの季節がやって来ましたね。

小さなお子様のいる家庭では、お出かけよりも家で家族団らんを選ぶ家庭も多いようです。またこの季節何かと孫の守を仰せつかることも多々あるかと・・・

何と無く気分も外へ向かうこの季節、せっかくだから家族みんなで楽しんでくださいね♪。

さて、例年通りCTF松阪の通常総会を開催しますのでふるってご参加ください。

美味しいお弁当をみんなで食べましょうね。



CTF 通信第 170 号

2017年(平成29年)5月発行
発行者 ITを活用した障がい者支援NPO法人

CTF 松阪

発行責任者 山田 則 男
住 所 〒515-0081

松阪市本町 2181-1

電 話 0598-21-7268

U R L <http://ctf.dip.jp/>

